



## 静脈注射トレーニング用モデル P50/1 (1021418)

取扱説明書

# 静脈注射トレーニング用モデル P50/1 (1021418)

3B Scientific®製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。静脈注射トレーニング用モデルP50/1は3B SKINlike™シリコン製です。このアームは以下のトレーニングに使用できます。

- ・静脈注射
- ・末梢静脈の穿刺（尺側皮静脈、橈側皮静脈、肘正中皮静脈、手（背静脈網））
- ・翼状針の位置決め

## ➤ 静脈注射トレーニング用モデルP50/1の内容

このトレーニング用教材は、取り外し可能な模擬皮膚で覆われ、静脈系を再現した、成人の大きさのモデルです。アームおよび輸液セットはスタンドで支えられます。

- ・トレーニングアーム1個
- ・輸液ボトル1本（チューブロック用クリップ、Y字型チューブコネクター付き）
- ・スタンド1台
- ・3B Scientific®濃縮模擬血液1瓶（250 ml）
- ・プラスチック製カップ1個
- ・使い捨てシリソジ1本
- ・注射針2本（推奨サイズ：20番および21番ゲージ）
- ・交換用の静脈セット2個（透明チューブコネクター2個、チューブロック用クリップ2個付き）
- ・タルクパウダー1缶



# 静脈注射トレーニング用モデル P50/1 (1021418)

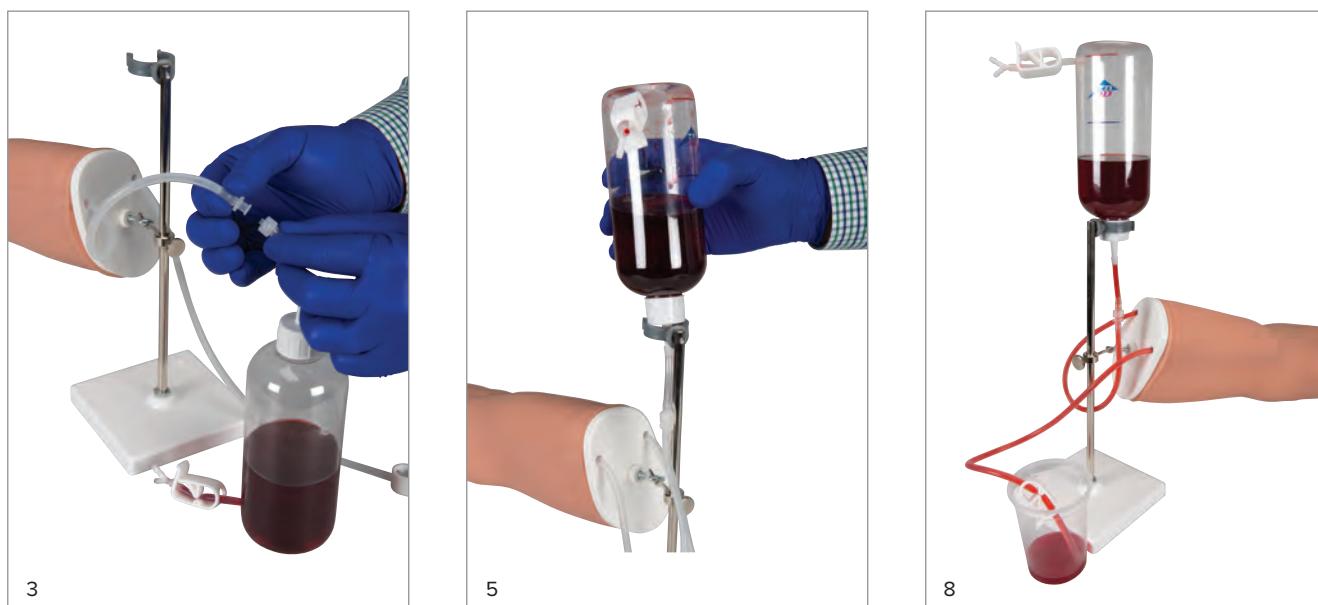
## › 使用手順

### 輸液ボトルへの模擬血液の注入



1. 輸液ボトルの通気チューブのロック用クリップがロックされていることを確認します。
2. 輸液ボトルの赤い線の高さまで濃縮模擬血液を入れます。
3. その後、輸液ボトルの青い線の高さまで水を入れます。
4. ボトルの口を閉じ、静かに振って、均一な溶液を作ります。

### 輸液セットの組み立て



1. スタンド支柱の中央にフックを固定します。
2. トレーニングアーム末端のリングをフックに掛けます。
3. アーム末端から出ている短いほうの注入チューブを輸液ボトルに接続します。
4. アーム末端から出ている長いほうのチューブのロック用クリップがロックされていることを確認します。
5. 輸液ボトルを上下逆（口を下）にして持ち、ボトルのキャップ部分をスタンドの灰色の保持クリップに横から押し込んで、ボトルを保持クリップに取り付けます。
6. アーム末端から出ている長いほうのチューブをプラスチック製カップに入れます。
7. すべて適切に接続されており、長いほうのチューブがプラスチック製カップに入っていることを確認したら、輸液ボトルの通気チューブのロック用クリップと、長いほうのチューブのロック用クリップのロックを解除します。

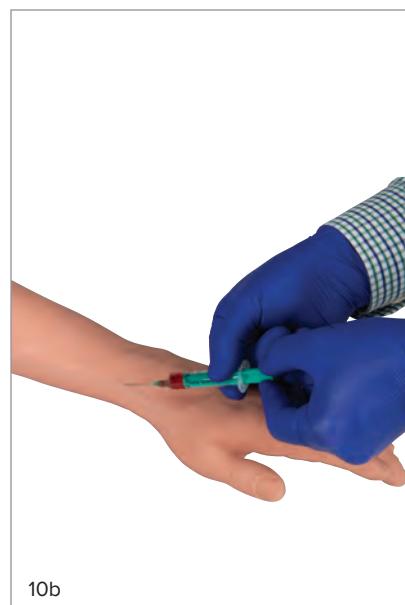
# 静脈注射トレーニング用モデル P50/1 (1021418)



9



10a



10b

8. 模擬血液が、輸液セットから静脈を通り、アーム末端から出ている長いほうのチューブからプラスチック製カップへと流れ始めます。チューブから気泡が出なくなるまで、模擬血液を流します。
9. 長いほうのチューブのロック用クリップをロックして、輸液ボトルのY字型コネクターの分岐のいずれかに接続します。
10. これで練習を開始できます。

## 使用後の片付け



使用後に模擬血液を取り除くには、以下の手順で行います:

1. 輸液ボトルの通気チューブのロック用クリップがロックされていることを確認します。
2. アーム末端から出ている長いほうのチューブのロック用クリップがロックされていることを確認します。
3. アーム末端から出ている長いほうのチューブをY字型コネクターから取り外します。
4. 輸液ボトルをスタンドの保持クリップから取り外し、口を上にして置きます。
5. ボトルのコネクターをゆっくりと回して、アーム末端から出ている短いほうのチューブをコネクターから取り外します。
6. チューブの両端を容器またはバケツに入れ、静脈内に残っている模擬血液を取り除きます。

トレーニングアームを長期間使用しない場合は、染料の残留物が静脈に残らないように、静脈全体を洗浄することをお勧めします。

静脈を洗浄するには、輸液ボトルを水で満たし、すべての取り付け手順を繰り返してください。

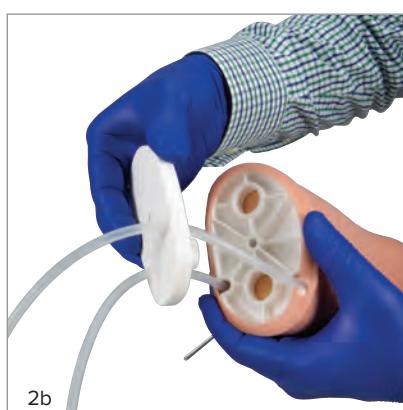
## › 模擬皮膚と静脈の交換

### 静脈の交換手順

1. 静脈を交換するには、まず、模擬皮膚をはがします。最初に、短いほうのチューブから透明チューブコネクターを取り外し、長いほうのチューブからロック用クリップを取り外してください。
2. リングネジを回して取り外し、2枚のカバーブレートを外します。



2a

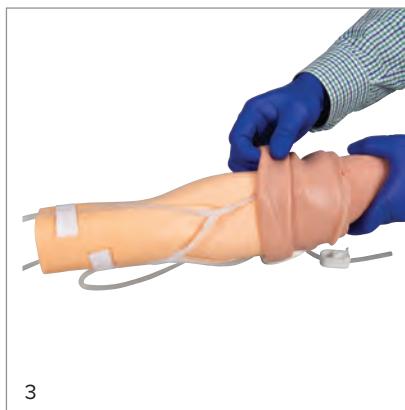


2b

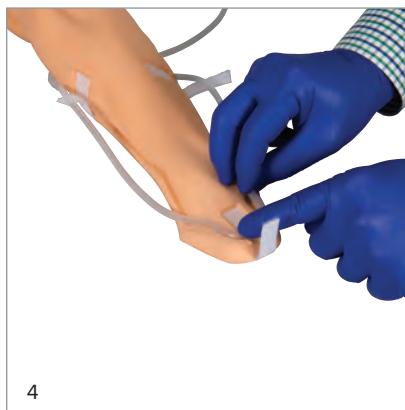


2c

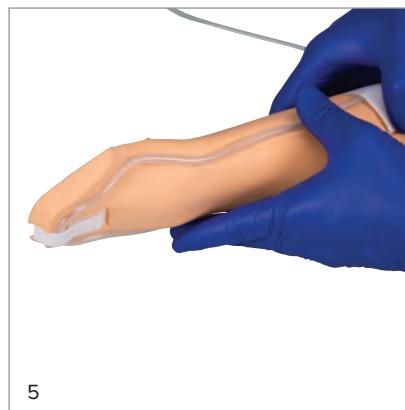
# 静脈注射トレーニング用モデル P50/1 (1021418)



3



4



5

3. 腕部の上のはうから模擬皮膚を巻いていき、腕部ボディから模擬皮膚を外します。

4. 面ファスナーを外し、腕部ボディから静脈を取り外します。

5. 新しい静脈を所定の溝にはめ、面ファスナーで再び固定します。

## 模擬皮膚の再装着手順

1. 手部および腕部ボディに新しい模擬皮膚を装着するには、適量のタルクパウダーを新しい模擬皮膚の中に入れてから、模擬皮膚をゆすってパウダーが内部に行き渡るようにします。
2. 模擬皮膚を引っ張って手部および腕部ボディにかぶせ、静脈を所定の溝およびカバープレートに通して再び取り付けます。模擬皮膚の末端は2つのカバープレートではさんで閉じてください。リングネジを取り付けて固定します。
3. 短いほうのチューブに透明チューブコネクターを再び接続し、長いほうのチューブにロック用クリップを再び取り付けることを忘れないでください。

## 注意事項

- ・トレーニングアームの模擬皮膚および静脈セットは、使用により消耗・破損する場合があります。当社では、模擬皮膚および静脈を交換用パーツとしてご用意しています。
- ・トレーニングアームは解剖学的なモデルであるため、模擬皮膚には、穿刺できる静脈とともに、穿刺のできない静脈もいくつか表現されています。
- ・模擬血液は染みの原因となる場合があります。ただし、3B Scientific®模擬血液による染みは、40°Cのお湯で洗い落とすことができるでご安心ください。
- ・穿刺の繰り返しにより、模擬皮膚および静脈の素材は消耗・破損します。推奨サイズ（20番または21番ゲージ）の注射針のみを使用し、消耗・破損度合に応じて、模擬皮膚または静脈を交換してください。

## 交換用パーツの製品番号

製品番号	型番	品目	内容
1021419	(XP50/1-002)	注射アクセサリ	静脈1個 チューブコネクター1個 チューブロック用クリップ1個 使い捨てシリンジ1本 注射針2本（20番ゲージと21番ゲージ） プラスチック製カップ1個
1021422	(XP50/1-003)	腕部および手部ボディ	腕部ボディ1個 手部ボディ1個
1021423	(XP50/1-004)	輸液ボトル	輸液ボトル1本
1021425	(XP50/1-005)	スタンド	スタンド1台
1021426	(XP50/1-006)	交換用模擬皮膚（ボディなし）	3B SKINlike™シリコン製アーム模擬皮膚1枚 タルクパウダー1缶
1021427	(XP50/1-007)	静脈3個	静脈3個 チューブコネクター3個 チューブロック用クリップ3個
1021251	(XP110)	濃縮模擬血液	250 ml入りボトル

## 3B Scientificへのお問い合わせ

テクニカルサポートにお問い合わせの際は、お使いのシミュレーション製品とマニュアルをお手元にご用意ください。

日本国内 日本スリービー・サイエンティフィック株式会社  
問合せ先 新潟県新潟市江南区曾野木2-5-18  
Tel: 0120-300-056 / 3bs.jp

---



**3B Scientific**

A worldwide group of companies

**3B Scientific GmbH**

Customer Service Medical

Rudorffweg 8 • 21031 Hamburg • Germany

Phone: + 49 (0)40-73966-0 • Fax: + 49 (0)40-73966-100

[3bscientific.com](http://3bscientific.com) • [info@3bscientific.com](mailto:info@3bscientific.com)